

FESC

非管理版

規格番号	B 102-20
配付番号	
配付日	

特定施設のポンプ方式加圧送水装置等 の 認 定 実 施 細 目



2009年04月01日 制定

2013年04月01日 改正

2018年04月01日 確認

2019年10月01日 改正

2020年04月01日 改正

一般財団法人日本消防設備安全センター 認定制度審議会 審議

(一般財団法人日本消防設備安全センター 発行)

○ 特定施設のポンプ方式加圧送水装置等の認定実施細目

この実施細目は、特定施設水道連結型スプリンクラー設備に用いるポンプを用いる加圧送水装置の認定を行うに際し、消防用設備等認定細則（以下「細則」という。）を補足するものである。

（型式認定等の範囲）

1 型式認定等の範囲は、次による。

（1）細則第3条の型式認定、細則第7条の型式変更認定及び細則第10条の軽補正の範囲は、表1による。

（2）表1に規定する軽補正以外の軽微な変更は、届出とし、当該届出の様式は、細則別記様式第7号に準じる。

（加圧送水装置等の区分）

2 加圧送水装置の基準（平成9年消防庁告示第8号。以下「技術基準」という。）第2（用語の意義）第4項に定めるポンプは、ポンプ・電動機又は内燃機関とし、制御盤・性能試験装置・補助水槽等の付属装置等で構成させたものとする。

（認定番号）

3 認定番号は、付属装置等を含めたものとする。

（設備等基本設計事項資料）

4 細則第3条第1項第4号の設備等基本設計事項資料は、次による。

（1）構造、部品の名称、寸法及び材質等を明らかにした次に掲げる図面等

ア 寸法、名称を記入した完成品図

イ 寸法、名称、J I S（産業標準化法（昭和24年法律第185号）第20条第1項の日本産業規格をいう。以下同じ。）に規定する材質名称及び製品仕様を記入した構成品図

（ア）ポンプ、電動機又は内燃機関の寸法が記入された外観図、ポンプ断面図（主軸に平行）、ポンプ各部分（ケーシング、羽根車、主軸等）

（イ）電動機又は内燃機関の単体図、性能緒元表

（ウ）性能試験装置は、外観図及び仕様

（エ）バルブ、圧力計等は、外観図及び仕様

ウ 構成品の組合せ図又は表

エ 義務表示事項の内容、表示位置（認定銘板は図1を参考とする。）

オ 使用方法、取扱注意事項等（別冊子も可）

（2）制御盤は、次に掲げる図面等

ア 型式記号の説明

イ 銘板図（表示項目、銘板の大きさ・材質、表示位置）

ウ 仕様

（ア）型式

（イ）外観図（大きさ、材質、盤面スイッチ等の名称・配置）

- (ウ) 塗装仕様
- (エ) 内部配線の規格、種類、配線色別
- (オ) 付属品（ヒューズ、ランプ）の種類・仕様、接続図、取扱説明書
- エ 部品のリスト（記号、名称、仕様）
- オ 展開接続図

(3) 申請するポンプの吐出量及び揚程の関係を示す性能緒元図表
(設備等明細書)

5 細則第3条第1項第5号の設備等明細書は、様式1号及び様式2号により、その記入は、次による。

- (1) 様式の記入要領は、別添1及び別添2による。
- (2) 様式2号は、様式1号の型式記号別に一葉を添付する。ただし、様式2号（その2）は、備考欄に様式1号の型式記号を明示し一括することができる。

(試験品質計画書)

6 細則第3条第1項第6号ウの試験品質計画書は、様式3号による。

(指定試験設備)

7 細則第4条第1項及び細則第15条第1項第1号の指定試験設備は、表2による。

(型式認定等の試験方法等)

8 細則第6条の型式認定（細則第7条第4号で準用する型式変更認定を含む。）の試験項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

- (1) 試験項目及び試験試料は表3による。
- (2) 試験は、表3の試料について行う。
- (3) 試験の結果は、様式4号又は様式5号の型式試験記録表に記入する。その記入要領は、別添3による。

(サーベイランス及び個別認定の検査方法等)

9 細則第15条第2項のサーベイランス及び細則第19条第7項の個別認定の検査項目、試験試料及び試験方法等は、次による。

- (1) 検査項目及び検査資料は、表3による。
- (2) 立会検査は、表4を用いた抜取り検査とする。
- (3) 社内検査は、全数検査とする。
- (4) すべての型式を一括抜取りとすることができ、一括抜取り検査を希望するときは、様式7号により申請する。

なお、一括抜取り検査とした型式は、以降の検査において別のロットとすることができない。

- (5) 検査の結果は、様式6号の個別検査記録表に記入する。
- (6) 検査における判定の対象となる欠点は表5による。

附 則

この細目は、平成21年4月1日から実施する。

附 則

この細目は、平成25年4月1日から実施する。

附 則（令和元年10月1日消安セ規程第15号：工業標準化法一部改正関係）抄

この規程は、令和元年10月1日から実施する。

第2項第3号 別表（略）のうちの関係規程等（認定関係）及び（性能評定関係）のうち、品目ごとに定める実施細目の一部を次のとおり改正する。（略）

附 則

この細目は、令和2年4月1日から実施する。

表 1

ポンプ方式の加圧送水装置の型式認定、型式変更認定及び軽補正の範囲

項目	区分	型 式 認 定	型 式 変 更 認 定	軽 補 正
ポ ン プ		<ol style="list-style-type: none"> 1 ポンプの種類（片吸込遠心ポンプ、両吸込遠心ポンプ、水中ポンプ、斜流ポンプ）の別 2 ポンプの吸込口径（呼称 25、32、40 等の当該口径ごと）の別 	<ol style="list-style-type: none"> 1 機器の変更（段数変更、定格吐出量、定格全揚程の変更、立軸型・横軸型の変更） 2 ケーシングの変更（性能に影響のあるケーシングの本体材質の変更） 3 羽根車形状の等の変更（仕様点の変更、出口幅の変更、材質の変更） 4 案内羽根枚数の変更 	<ol style="list-style-type: none"> 1 吸込口の位置の変更 2 性能に影響しないケーシングの形状及び内部機器の変更 3 フランジの呼び圧力の変更 4 軸封部の構造、材質の変更 5 案内羽根の構造、材質の変更 6 主軸の変更（材質・形状・寸法の変更、両軸型の間の追加） 7 軸受の構造・材質の変更 8 軸継手の種類・位置の変更 9 ポンプ性能を変更しない定格仕様範囲の拡大・ケーシング、羽根車等の材質変更 10 内燃機関駆動の定格吐出量及び定格全揚程の変更
電 動 機			<ol style="list-style-type: none"> 1 出力の変更 2 電圧を低圧から高圧に変更 	<ol style="list-style-type: none"> 1 種類の変更 2 製造者の変更 3 200V級を 400V級に変更 4 ポンプを変更しない出力の変更（1 ランクのみ大きくする場合に限る。）出力が同じ場合の電圧変更
内 燃 機 関		<ol style="list-style-type: none"> 1 内燃機関（液体燃料とガス燃料）の別 	<ol style="list-style-type: none"> 1 性能に影響する形状、材質の変更 2 同一型式区分内における出力の変更 	<ol style="list-style-type: none"> 1 性能に影響しない形状の変更 2 性能に影響しない材質の変更 3 燃料タンクの変更（容量、性能に影響しない材質） 4 ポンプ及びポンプ性能に影響しない出力の変更
制 御 盤				<ol style="list-style-type: none"> 1 減電圧始動の種類の変更 2 定格電圧の変更（公称） 3 定格容量
性能試験装置				<ol style="list-style-type: none"> 1 流量計の追加 2 配管の径・長さ・接続方式及び位置の変更 3 圧力計の変更
バ ル ブ				<ol style="list-style-type: none"> 1 主バルブの追加 2 材質の変更 3 接続方法の変更 4 面間寸法の変更
圧 力 計				ブルドン管圧力計以外の追加
その他消防用設備等認定委員会が指定するもの				

表2

指 定 試 験 設 備

品 名	仕 様	数量	備考
関係法令・規格	設備等技術基準、試験基準及び判定基準、関係JIS	1 式	○
寸法測定器	ノギス、マイクロメータ、巻尺、直尺等	1 式	○
ストップウォッチ	1/10秒計	1 個	○
回 転 計		1 個	○
温・湿度測定器	棒状、表面温度計	各1個	○
流量測定装置	当該ポンプの性能試験ができるもの	1 式	○
電圧・電流測定器	1.5級以上	各1個	○
絶縁抵抗計	高圧回路1,000V、低圧回路500V	1 個	○
周波数計	50Hz又は60Hzを測定できるもの	1 個	○
耐電圧試験装置	高圧回路16,000V又は10,000V、低圧回路2,000V	1 式	
外部起動模型	外部起動信号を制御盤に送り、性能試験ができるもの	1 式	
警報装置模型	警報試験ができるもの	1 式	
周波数変換装置	50Hz又は60Hz電源を相互変換できるもので負荷容量に適合するもの	1 式	○
耐圧試験装置		1 式	
秤	台秤	1 台	
エンジン回転計	測定最高回転速度の±0.5%精度のもの	1 台	

注 備考欄中○印を付した試験設備は、サーベイランスを受ける場合にも管理状況を確認する。

表3 (その1)

型式認定等の試験項目等及び個別認定等の検査項目等

試験項目 (検査項目)			型式認定 型式変更認定	サーベイランス 個別認定	
ポンプ・電動機・内燃機関	表示試験		○	○	
	外観試験、形状及び構造試験		○	○	
	材質試験		○	○	
	寸法試験		○	○	
	性能試験	定格時	吐出量 L/min	○	○
			全揚程 m	○	○
		軸受温度 ℃		○	○ *
		耐圧試験 MPa		○	
絶縁抵抗試験※ MΩ		○	○		
運転状態等試験		○	○		
制御盤	表示試験		○	○	
	形状、構造、材質及び寸法試験		○	○	
	シーケンス		○	○	
	絶縁抵抗試験		○	○	
	耐電圧試験		○		
	作動試験	手動始動発停		○	○
		外部信号発停		○	○
		停電		○	○
電流計及び電圧計の指示値		○	○		
表示灯		○	○		

注) 絶縁抵抗試験※は内燃機関には適用しない。

表3 (その2)

試験項目（検査項目）及び内容		型式認定 型式変更認定	サーベイランス 個別認定
性能試験 装置	表示、外観、形状、構造及び寸法試験	○	○
	性能試験 L/min	○	
バルブ類の表示、外観、形状、構造及び寸法試験		○	○
圧力計	表示、外観、形状及び寸法試験	○	○

注1 ○印は、実施することを示す。

2 *印は、サーベイランス及び立会時の個別認定のみ適用する。

3 型式認定、型式変更認定の試験項目等は、次による。

(1) 申請された性能試験装置、主バルブ及び圧力計のすべてを準備する。

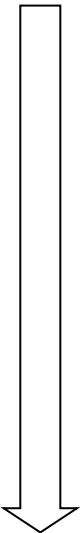
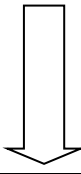
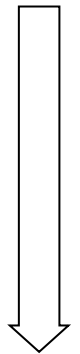
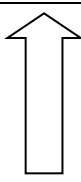


(2) 型式変更認定の試験項目は、当該変更する内容により変更に係わる部分のみとすることができる。


(3) 補正試験は、すべての試験項目について行うことを原則とするが、補正となった内容により一部の試験を省略することができる。


表4 (その1)

抜取検査の方法

(初回検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査							
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点	
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re
2~8	2							2	0	1	0	1	1	2
9~15	2			0 1		1 2								
16~25	3					1 2								
26~50	5			2 3		2 3								
51~90	5			2 3		2 3								
91~150	8			2 3		2 3								
151~280	13	0	1	1	2	3	4	3	0	1	0	1	1	2
281~500	20			2 3		5 6								
501 ~1,200	32			3 4		7 8		5	0	1	1	2	2	3
1,201 ~3,200	50	1	2	5	6	10	11	8	1	2	2	3	3	4
3,201 ~10,000	80	2	3	7	8	14	15							
10,001 ~35,000	125	3	4	10	11	21	22							

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

Ac=合格判定個数

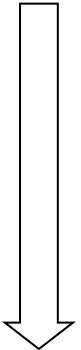

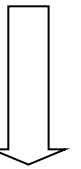





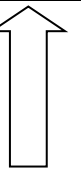
Re=補正判定個数


ロットの合否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは補正とする。


表4 (その2)

抜取検査の方法

(補正検査用)

ロットの 大きさ	通常検査						特別試料検査							
	試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点		試料の 大きさ	第1欠点		第2欠点		第3欠点	
		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re		Ac	Re	Ac	Re	Ac	Re
2~8	2							3	0	1	0	1	0	1
9~15	3			0 1										
16~25	5					1 2								
26~50	8					2 3								
51~90	13	0	1	1	2	3	4							
91~150	20			2 3		5 6								
151~280	32			3 4		7 8		5	0	1	1	2	2	3
281~500	50	1	2	5	6	10	11							
501 ~1,200	80	2	3	7	8	14	15	8	1	2	2	3	3	4
1,201 ~3,200	125	3	4	10	11	21	22	13	2	3	3	4	4	5
3,201 ~10,000	200	5	6	14	15									
10,001 ~35,000	315	7	8	21	22									

 = 矢印の下方の最初の抜取方式を用いる。

 = 矢印の上方の最初の抜取方式を用いる。

試料の大きさがロットの大きさ以上になれば全数検査となる。

Ac=合格判定個数

Re=不合格判定個数

ロットの可否の判定は、不良数がAc以下のときは合格とし、Re以上のときは不合格とする。

表 5

判定の対象となる欠点（特定施設水道連結型スプリンクラー設備に用いるもの）

欠点分類 検査項目		第1欠点	第2欠点	第3欠点
外観・形状・構造・寸法・材質	ポンプ・電動機・内燃機関・付属装置等	<ul style="list-style-type: none"> 1 無届けの形状、構造、又は材質変更 2 部品不良 	<ul style="list-style-type: none"> 1 義務表示事項の脱落 2 機能に影響のある傷、亀裂、変形又は仕上げ不良 	<ul style="list-style-type: none"> 1 表示事項の誤り、抜け又は判読困難 2 寸法公差の外れ 3 銘板の剥離 4 取扱者に不利、不都合となる不良 5 強度上支障のない変形すじ、しわ 6 ベッドとポンプ取付ボルトの緩み
	性能	<ul style="list-style-type: none"> 1 運転（始停）不能 2 ポンプ本体、軸受け等焼付け又は破損 3 定格吐出量における全揚程が申請値の定格全揚程未満のもの 4 定格全揚程の技術基準を外れるもの 5 絶縁抵抗が技術基準値未満のもの 6 クラッチ等着脱不能のもの 7 内燃機関にあつては、始動後40秒以内に定格吐出量に達しないもの 8 内燃機関にあつては、蓄電池の容量が技術基準を外れるもの 9 内燃機関にあつては、燃料タンクの容量が技術基準を外れるもの 	<ul style="list-style-type: none"> 1 定格吐出量における全揚程が申請値の定格全揚程125%を超えるもの 2 運転中異常振動、異常音のあるもの及び異常高温となるもの 3 クラッチの着脱が不十分のもの 	
	制御盤	<ul style="list-style-type: none"> 1 作動試験において作動しないもの 2 絶縁抵抗が技術基準未満のもの 		<ul style="list-style-type: none"> 1 ランプ類の不点灯（1回交換を認める。） 2 スイッチ類の不良 3 ヒューズ切れ（1回交換を認める。）

様式 1 号

ポンプ方式の加圧送水装置の明細表					申請者		種類		吸込（吐出）口径					
型式番号	ポンプ				□電動機 / □内燃機関			付属装置						
	型式名	段数	定格吐出量 (L/min)	定格全揚程 (m)	出力 (kW)	同期/定格 回転速度 (min ⁻¹)	製造者名	種類相・電圧 保護型式等	制御盤	性能試験 装置				
備考														

様式 2 号

ポンプ方式の加圧送水装置の明細書 (その 1)

(標準機器構成)

項 目		明 細				
型 式 記 号						
ポンプ	ポ ン プ 口 径 mm	吸 込		吐 出		
	材 質	本 体	羽 根 車	主 軸		
	寸	羽 根 車 mm	外 径	出 口 幅	ライナリング部径	
		主 軸 mm	外 径 全 長			
	法	吐 出 ケーシング mm	高 さ	幅	奥 行	
		中 間 ケーシング mm	高 さ	幅	奥 行	
		吸 込 ケーシング mm	高 さ	幅	奥 行	
	配管接続部フランジ規格		吸 込		吐 出	
電動機	製 造 者					
	製 造 者 型 式 名					
	種 類		相	電 圧	保 護 型 式	
	出 力 kW					
	主 要 寸 法 mm		R	C	S	
内 燃 機 関	製 造 者					
	製 造 者 型 式 名					
	燃 料 の 種 類		(液 体 、 ガ ス)			
	定 格 出 力 / 回 転 速 度 (kW / min ⁻¹)					
	燃 料 タンク 容 量 (L) (Kg)					
	蓄 電 池	型 式				
電 圧 (V)、容 量 (Ah)		充 電 器 :				
制 御 盤	製 造 者					
	製 造 者 型 式 名					
	始 動 方 式					
	外 箱 の 材 質					
	盤 内 配 線 の 種 類					
	外 観 寸 法 mm		高 さ	幅	奥 行	
性 能 試 験 装 置	配 管 材 質					
	流 量 計 製 造 者					
	圧 力 計 製 造 者					
バルブ	配置配管		止 水 弁		逆 止 弁	
			材 質	口 径 (呼 び)	材 質	口 径 (呼 び 口 径)
	ポ ン プ 吐 出 管					
圧 力 計	形 状 ・ 構 造 及 び 寸 法					
備 考	標 準 機 器 構 成 以 外 に 次 の も の を 使 用 す る こ と が あ り ま す 。 電 動 機 主 要 寸 法 欄、R : 中 心 か ら 軸 端 幅、C : 軸 芯 高 さ、S : 軸 径					

一般財団法人日本消防設備安全センター

様式 2 号

ポンプ方式の加圧送水装置の明細書（その 2）

（標準機器構成）

項 目		明 細
制 御 盤	製 造 者 名	
	種 類	
	構 成	
	品 名 又 は 型 式 記 号	
	電 動 機 出 力 kW	
	周 波 数 Hz	
	定 格 電 圧 V	
	定格電流（使用電流範囲） A	
	電 動 機 始 動 方 式	
	外 箱 の 材 質	
	盤 内 配 線 の 種 類	
	外 観 寸 法 mm	高さ 幅 奥行
	備 考	

様式3号 試験品質計画書

<u>試験品目の管理</u>	<u>試験の方法</u>	<u>試験結果のチェック</u>					
<u>試験を実施する職員</u>		<u>報告書</u>					
<u>施設及び環境</u>	<u>設備及び標準物質</u>	<u>計量トレーサビリティと校正</u>					
		申請者			一般財団法人 日本消防設備安全センター		
		作成	審査	承認	受付	確認	承認

様式4号 (その1)

特定施設 (電動機) ポンプ方式の 加圧送水装置 型式・型式変更 試験記録表 (社内・立会)		申請者			吸込 (吐出) 口径	mm	試験年月日 年 月 日			立会者	印	
		種類			段数		試験条件	天候	開始時	終了時	実施者	印
		型式記号			定格吐出量	L/min		気温	℃	℃		
		電動機出力	kW		定格全揚程	m		水温	℃	℃	受検場所	
					湿度	%		%				
試験項目と内容		設計値	基準値	測定値	判定							
1	ポンプ・電動機	表示			良 否							
		外観・形状及び構造			良 否							
		材質			良 否							
		寸法	高さ	mm	±	☆		良 否				
			幅	mm	±	☆		良 否				
			奥行	mm	±	☆		良 否				
		性能	定格吐出量	L/min		☆		良 否				
			全揚程	m		☆		良 否				
			軸受温度上昇	℃				良 否				
			耐圧	MPa				良 否				
	絶縁抵抗値	MΩ				良 否						
	運転状況					良 否						
2	制御盤	表示			良 否							
		形状・構造及び材質			良 否							
		シーケンス			良 否							
		絶縁抵抗値		MΩ				良 否				
		耐電圧						良 否				
		動作	手動始動発停					良 否				
			外部信号発停					良 否				
			停電					良 否				
電流 A・電圧 V				☆			良 否					
	表示灯の状況					良 否						
3	性能試験装置	外観・形状及び表示			良 否							
		性能		L/min				良 否				
4	バルブ形状・構造及び材質					良 否						
5	圧力計の形状・構造及び寸法					良 否						

認定番号		
消防用設備等 認定委員会	判定	合格・不合格・補正
	年月日	
	委員長	印
水系消火設備等 専門委員会	判定	良・否・保留
	年月日	
	委員長	印
実施者判定		良・否・保留

様式4号 (その2)

特定施設 (内燃機関) 内燃機関駆動加圧送水装置等 型式・型式変更 試験記録表 (社内・立会)		型式記号		内燃機関種類		試験条件	開始時	終了時	試験日	年 月 日 ~ 日			
		定格吐出量	L/min	定格出力	kW		天気	°C	°C	立合者	印		
申請者		吸込口径		定格回転速度		湿度	気圧	MPa (kPa)	MPa (kPa)	実施者	印		
		段数					気圧	MPa (kPa)	MPa (kPa)	受検場所			
試験項目と内容				設計値	基準値	測定値	判定	試験項目と内容				判定	
1	ポンプ・内燃機関	表示					良否	4	バルブ形状・構造及び材質			良否	
		外観・形状及び構造					良否	5	圧力計の形状・構造及び寸法			良否	
		材質					良否						
		寸法	高さ	mm		☆		良否					
			幅	mm	±	☆		良否					
			奥行	mm	±	☆		良否					
		性能	定格	吐出量	L/min		☆	良否					
				全揚程	m		☆	良否					
			軸受温度上昇		°C			良否					
			耐圧		MPa			良否					
			定格吐出量達成時間		秒			良否					
			駆動伝達装置の動作状況					良否					
			内燃機関附属計器の動作状況					良否					
充電部及び駆動部の安全上の保護						良否							
蓄電池容量、充電器					良否								
燃料タンク(種別、強度、容量)			液体 / ガス		良否								
運転状況					良否								
2	制御盤	表示					良否						
		形状・構造及び材質					良否						
		シーケンス					良否						
		絶縁抵抗値		MΩ			良否						
		耐電圧					良否						
		動作	手動始動発停					良否					
			外部信号発停					良否					
停電						良否							
電流 A ・ 電圧 V			☆		良否								
表示灯の状況					良否								
3	性能試験装置	外観・形状及び表示					良否						
		性能					良否						

認定番号			
消防用設備等 認定委員会	判定	合格・不合格・補正	
	年月日		
		委員長 印	
水系消火設備 等 専門委員会	判定	良・否・保留	
	年月日		
		委員長 印	
実施者判定		良・否・保留	

様式 5 号

ポンプ方式の加圧送水装置型式 試験記録表 (社内・立会)		試験年月日				
		申請者				
		型式記号				
		試験実施者				
名 称	測 定 項 目					
	外 径		出 口 幅		ライナリング部径	
	設計値	測定値	設計値	測定値	設計値	測定値
羽 根 車	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
主 軸	羽根車はめ合い部径			全 長		
	設計値	測定値	設計値	測定値	設計値	測定値
吐出ケーシング	高さ (最大)		幅 (最大)		厚さ (奥行)	
	設計値	測定値	設計値	測定値	設計値	測定値
中間ケーシング	高さ (最大)		幅 (最大)		厚さ (奥行)	
	設計値	測定値	設計値	測定値	設計値	測定値
	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
8						
案内羽根 (中間ケーシング 内等にかん合部の ものも含む。)	高さ (最大)		幅 (最大)		厚さ (奥行)	
	設計値	測定値	設計値	測定値	設計値	測定値
	1					
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
9						
吸込ケーシング	高さ (最大)		幅 (最大)		厚さ (奥行)	
	設計値	測定値	設計値	測定値	設計値	測定値

一般財団法人 日本消防設備安全センター

注1 寸法は、mm 単位とする。

2 公差は、細則に定める値よりも精度の高いものとする。

3 羽根車出口幅は+10%、-0%の公差とする。

様式6号 (その1)

特定施設 (電動機) ポンプ方式の加圧送水装置 個別検査記録表 (社内・立会)		型式記号		定格吐出量		L/min		試験年月日 年 月 日			判定		合格・補正・不合格			
		認定番号		号		定格全揚程		m		試験条件	開始時		終了時		立会者	
		ロット番号				吸込口径		mm			天候				実施者	
		ロットの大きさ				段数					気温		℃		℃	
製造番号				電動機出力		kW		水温			℃		℃			
申請者								湿度		%		%		受検場所		
試験項目と内容		設計値		基準値		測定値		判定		品名		型式記号		製造番号・製造年月		
1	ポンプ・電動機	表示						良 否		6	ポンプ					
		外観・形状及び構造						良 否			電動機					
		材質						良 否			制御盤					
		寸法	高さ	mm	±	☆			良 否		性能試験装置					
			幅	mm	±	☆			良 否							
			奥行	mm	±	☆			良 否							
		性能	定格	吐出量	L/min		☆				良 否					
				全揚程	m		☆				良 否					
			軸受温度上昇		℃						良 否					
			絶縁抵抗値		MΩ						良 否					
運転状況								良 否								
2	制御盤	表示						良 否								
		形状・構造及び材質						良 否								
		シーケンス						良 否								
		絶縁抵抗値		MΩ					良 否							
		動作	手動始動発停						良 否							
			外部信号発停						良 否							
			停電						良 否							
			電流 A・電圧 V			☆			良 否							
表示灯の状況							良 否									
3	性能試験装置	外観・形状及び表示						良 否								
4	バルブ形状・構造及び材質						良 否									
5	圧力計の形状・構造及び寸法						良 否									

様式6号 (その2)

特定施設 (内燃機関) ポンプ方式の加圧送水装置 個別検査記録表 (社内・立会)		型式記号			定格吐出量	L/min	試験年月日	年	月	日	判定	合格・補正・不合格				
		認定番号	号		定格全揚程	m	試験条件	天候	開始時	終了時	立会者	印				
		ロット番号			吸込口径	mm		気温	℃	℃				実施者	印	
		ロットの大きさ			段数			水温	℃	℃	受検場所					
申請者	製造番号			定格全揚程	m	湿度		%	%							
試験項目と内容		設計値	基準値	測定値	判定	試験項目と内容				判定						
1	ポンプ・内燃機関	表示				良否	4	バルブ形状・構造及び材質				良否				
		外観・形状及び構造				良否	5	圧力計の形状・構造及び寸法				良否				
		材質				良否	6	品名	型式記号	製造番号・製造年月						
		寸法	高さ	mm	±	☆		良否	ポンプ							
			幅	mm	±	☆		良否	内燃機関							
			奥行	mm	±	☆		良否	蓄電池							
		性能	定格	吐出量	L/min			☆	良否	充電器						
				全揚程	m			☆	良否	制御盤						
			軸受温度上昇	℃				良否	性能試験装置							
			定格吐出量達成時間	秒				良否								
			駆動伝達装置の動作状況					良否								
			内燃機関附属計器の動作状況					良否								
			充電部及び駆動部の安全上の保護				良否									
		蓄電池容量、充電器				良否										
燃料タンク(種別、強度、容量)		液体/ガス		良否												
運転状況				良否												
2	制御盤	表示				良否										
		形状・構造及び材質				良否										
		シーケンス				良否										
		絶縁抵抗値		MΩ			良否									
		動作	手動始動発停				良否									
			外部信号発停				良否									
			停電				良否									
			電流 A・電圧 V			☆		良否								
表示灯の状況					良否											
3	性能試験装置	外観・形状及び表示				良否										

一括抜取申請書

年 月 日

一般財団法人日本消防設備安全センター

理事長 殿

申請者

住所

法人の名称

代表者の役職及び氏名

電話番号

下記の型式について、認定番号（ 号）と一括して個別検査を希望しますので、申請します。

記

設備等の種別	
認定番号	号
型式記号	
一括抜取り検査開始希望日	年 月 日

図 1

ポンプ方式の加圧送水装置		認定証票添付欄
認定番号		20×20mm
ポンプ		
電動機		
内燃機関		
付 属 装 置	制 御 盤	
	性能試験装置	
	主 止 水 弁	
	主 逆 止 弁	

- 1 認定証票添付欄の大きさは20×20mmとする。
- 2 型式番号の大きさは8×45mm以上とする。
- 3 付属装置で認定されたものは、その型式記号を型式記号欄に記入する（弁は呼び圧力と大きさの呼びとすることができる。）
- 4 付属装置で認定されていないものは、型式記号欄を横線で抹消する。
- 5 文字は、ゴシック体とする。

別添 1

様式 1 号の記入要領

記 入 欄		記 入 要 領
一 般	種 類	表 1 のポンプの種類
	吸 込 (吐 出) 口 径	当該申請ポンプの吸込口径 (水中ポンプは吐出口径)
	型 式 記 号	当該申請ポンプ方式の加圧送水装置の名称
ポ ン プ	段 数	当該申請ポンプの段数 (多段シリーズの単段、両吸込遠心ポンプの単段にあっては 1 とする。)
	定 格 吐 出 量 定 格 全 揚 程	1 点仕様のもものは 1 点を、2 点仕様のもものは 2 点を範囲で、4 点仕様のもものは最大・最小の組合せの範囲
電 動 機 / 内 燃 機 関	出 力	ポンプ方式の加圧送水装置型式記号が異なっても、出力が同じ場合は同一枠内とすることができる。
	回 転 速 度	電源周波数、電動機の極数の違いに応じた回転数の別
	製 造 者 名	使用するメーカー名
	種 類	相、電圧、保護形式等の別 (製造者と 1 対 1 で対応させる必要はない。)
付 属 装 置	制 御 盤 性能試験装置	製造者名及び製造者型式名 (性能試験装置は口径を含む。)
備 考	1 ポンプ方式の加圧送水装置型式記号の説明 2 押込圧力を有するものは、最高吐出圧力と押込圧力との関係の説明	

別添 2

様式 2 号の記入要領

記 入 欄		記 入 要 領	
ポ ン プ	材 質	当該ポンプに対し、主として使用する材質名	
	寸 法	羽 根 車	当該ポンプの基本寸法（羽根車径に幅のある場合は、その範囲・多段で、径に大小のあるものは、その最大径）
		主 軸	羽根車のかん合部の径と軸全長
		ケーシング	各ケーシングの図面に記載されている寸法
	配管接続部 フランジ規格	JIS記号を用いた当該ポンプの呼び口径に対応する仕様	
電 動 機	製 造 者 等	当該ポンプに対し主として使用するメーカー名及びその仕様	
内燃機関	製 造 者 等	当該ポンプに対し主として使用するメーカー名及びその仕様	
制 御 盤	製 造 者 等	電動機に準ずる。	
性能試験 装置	製 造 者 等	電動機に準ずる。	
バルブ	設 置 配 管	JIS品又は、そのクラス	
圧 力 計	圧 力 計	使用するものの仕様	

注 本様式は、当該ポンプ方式の加圧送水装置の標準的機器構成の明細を記入し、2以上の仕様がある場合は、備考欄又は当該構成品の関係図面等に記入する。

別添 3

様式 4 号の記入要領

記 入 欄		記 入 要 領
一 般	種 類 内 燃 機 関 種 類 型 式 記 号 電 動 機 出 力 定 格 出 力 定 格 回 転 速 度 吸 込 (吐 出) 口 径 段 数 定 格 吐 出 量 定 格 全 揚 程	試験を実施したポンプ方式加圧送水装置等の仕様 注) 下線の項目は内燃機関に記入
	立 会 者	社内試験時は、当該ポンプ方式の加圧送水装置の検査・品質管理等について管理権を持つ者
	実 施 者	社内試験時は、実際の試験を行った者又は現場責任者
共 通 事 項	設 計 値	当該製品の設計仕様値
	基 準 値	「技術基準」に規定された値
	測 定 値	試験時の実測値
ポ ン プ 電 動 機 内 燃 機 関	外 観 寸 法	設計値には、公差を明記
	吐 出 量 全 揚 程	1 当該ポンプの定格点における設計値、基準値、測定値 (定格点が2つある場合は両方) 2 測定値の定格吐出量及び定格全揚程は、設計定格点近くに併せた数値の実際の読取り数値 3 添付するポンプ性能曲線表には、ポンプ性能を試験する計測方法
	軸受温度・許容温度上昇	一時間連続運転終了時の軸受温度とそのときの気温との差 内燃機関駆動は、30分連続運転終了時
制 御 盤	電 流 ・ 電 圧	定格時の性能試験時における制御盤の計器の読み
性能試験装置	性 能	設計値は、定格時の吐出量（2点仕様の場合は2点） (電動機駆動のみ)
別	図	1 試験を実施したポンプの外観寸法を記入する。 2 認定銘板貼付位置及び認定対象外付属装置がある場合にはその別を明記する。
委 受 託 の 場 合 の 製 造 者 名		委受託による型式を申請した場合のみ記入する。